

【交通安全対策】

70. 落石危険区域について

Q：雲南市に要望書を提出しているが、市道南一号支線で落石危険区域があり通行規制になっている。中学生10人が大回りで通学しているので安全安心な通学ができるように速やかな対応をお願いしたい。

A：危険と認識している。替わりに新しく南一号線を新設した経過もある。要望書に基づいて検討している。(建設部)

71. 倒木危険箇所について

Q：立木の倒木の危険があるところがある。処理をどう考えているのか。

A：立木は、基本的に所有者の方が管理することになっています。落ちたものは、市で処分しますが、基本的に所有者で管理いただきたいと思っております。(総合センター)

立木は、基本的に所有者で処理することになりますが、行政が黙っているわけではないので、気がつけばすぐに対応し、所有者との仲介等行いと思います。(市長)

Q：県道川本線ですが、宮内地内は改良で立木を切って明るくなった。刀根地内は、交通安全から県へ要望している。県からは所有者で対応していただいと回答がありました。暗く環境が悪く竹も倒れてくる。松くい虫で松も倒れたりした。地主の責任であるが通行止め等が必要になってくので、県へ要望し地主に折衝し対応していただきたい。

A：所有者の責任だから市が傍観するわけではない。話し合いの場等の対応していかなければならないと思います。今はそういう状況ですか。(市長)

Q：今はないが、台風等で想定されます。

A：そういった状況があれば、総合センターへ連絡をいただきたい。迅速な対応を行いたいと思います。(市長)

72. 下熊谷交差点の安全対策について

Q：サンライン前のポール等見にくく逆走する人もいる。県へ要望を。

A：中央分離帯・交差点については国交省管轄だが、想定はしていた。ポール等については警察協議もある。今後検討したい。(建設部)

73. トンネルの照明について

Q：飯石広域農道99%終わりました。現在利用しています。バイクで出かける。掛合にも広域農道を通行している。松笠池月トンネルはカーブがあり、暗く分かりにくい。大門トンネルも同じです。福田、穴見のトンネルは短かく、新しい施設なので照明が明るい。池月、大門トンネルの照明が暗いので明るくしてほしい。

A：トンネルの照明は、外が明るいところが暗くなり、夜は暗くなっています。明るいところから暗いところから暗いところへ行くと、人間の目がなれないためです。大門トンネルは、昨年きれいな電球を交換し、60万円程度かかりました。今後随時直して行きたいと思います。(総合センター)
電球が切れているのであれば、早く直さないといけない。出来るだけ早く対応します。(市長)